

区分	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	年齢問わず、未経験者の採用も行っている。職場体験の受け入れや地域行事への参加も積極的に行っている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	介護福祉士取得を目指す職員の実務者研修受講支援や年間研修計画作成により専門性の高い研修に参加を行っている。
両立支援・多様な働き方の推進	有給休暇が取得しやすい環境の整備	勤務表作成において可能な限り希望を聞きシフトを作成。 時間単位での有給休暇取得も可能。
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	センサー付きベッドや見守りセンサー等を導入して職員の負担軽減に努めている。
	短時間勤務労働者等も受信可能な健康診断・ストレスチェックや従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	健康診断の実施、職員休憩室の確保 ストレスチェックの実施
生産性向上のための業務改善の取組	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	パソコン使用による記録の整備。 情報共有により業務量の縮減。
やりがい・働きがいの醸成	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	新入職員オリエンテーションや法人全体会議で法人理念・運営方針について周知を行っている。 ミーティング等で職場内コミュニケーション円滑化による介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善。